

児童遊園地（教養施設を除く。）、こども植物園 令和5年度 事業報告書  
事業報告書様式

- 1 様式1  
(施設概要、指定管理者概要)
- 2 様式2  
(管理運営体制（事業計画書様式2）の報告、利用促進・市民協働等（事業計画書様式3）の報告、維持管理（事業計画書様式4）の報告)
- 3 様式3  
(有料施設利用回数・人数・稼働率（月別）・利用料金収入実績、令和5年度公園利用状況)
- 4 様式4  
(令和5年度修繕実績)
- 5 様式5  
(令和5年度増減備品一覧)
- 6 様式6  
(苦情要望対応報告、事件・事故・災害対応報告)
- 7 様式7  
(利用者アンケート結果)
- 8 様式8  
(研修実施報告)
- 9 様式9  
(無料事業実施報告一覧（自主事業含む）、有料事業実施報告一覧（自主事業含む）)
- 10 様式10  
(業務の第三者委託実績)
- 11 様式11  
(収支報告書（指定管理事業のみ）)
- 12 様式12  
(運営目標・実績報告)

児童遊園地（教養施設を除く。）、こども植物園 令和5年度 事業報告書  
（事業報告書様式1）

1 施設概要

公園名	児童遊園地（教養施設を除く。）、こども植物園
所在地	【横浜市こども植物園】 南区六ツ川 3-122 【横浜市児童遊園地】 保土ヶ谷区狩場町 213
公園面積、公園種別	【横浜市こども植物園】 3ha、植物園 【横浜市児童遊園地】 8.1ha、風致公園
主な施設	【横浜市こども植物園】 花壇・バラ園、果物園、野草園、花木園、生垣園、温室、展示研修館 【横浜市児童遊園地】 花壇、竹林、梅園、運動広場、遊具（健康遊具、すべり台等）
特徴	【横浜市こども植物園】 昭和54年の国際児童年を記念して、(1)植物の収集・展示と緑化思想及び技術の普及啓もう(2)都市緑化植物園及び自然植物園(3)児童・生徒の教材園の機能を持つ植物園として開園しました。また、博物館類似施設であり、都市緑化植物園でもあります。園内には、花木や果樹、シダ、竹等多様な植物が栽培展示されています。 【横浜市児童遊園地】 学制50周年事業として、大正11年から本公園整備運動が始まり、これが由来となり整備を実施し公開されました。戦後の接収により英連邦墓地として使用され、隣接地を買収して整備を再開し、昭和55年に再公開されました。広域避難場所に指定されています。
公園開園日	【横浜市こども植物園】 1979（昭和54）年 6月23日 【横浜市児童遊園地】 1929（昭和4）年 10月

2 指定管理者概要

指定管理者名	公益財団法人 横浜市緑の協会
代表者名	理事長 橋本 健
所在地	横浜市中区日本大通 58
指定管理期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
現指定管理者管理運営開始日	平成22年4月1日

（事業報告書様式2）

1 管理運営体制（事業計画書様式2）の報告

<p>1 本年度の基本的な管理運営方針（ミッション）および、運営業務の実施結果</p> <p>(1) ミッション1 花と緑の魅力を伝える体験プログラムの展開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未就学児を対象とした「自然遊びと絵本の読み聞かせ」（年10回）、小学5・6年生を対象にした「みどりの学校」、小中学生を対象にしたこども向け講座や植物に親しむ体験講座を12件24回行った。</li> </ul> <p>(2) ミッション2 貴重なコレクションの保全と植物の魅力や園芸文化の継承</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の園芸文化を伝承する企画展を5件、幅広い世代に向け植物の面白さを伝える企画展を12件行った。</li> </ul>
--

(3) ミッション3 都市緑化植物園の機能発揮による市域の緑化推進人材の育成支援

・市内唯一の都市緑化植物園として緑の相談所にて市民から寄せられる様々な質問に対応するとともに、横浜市域の緑化活動に取り組むボランティアの育成に努めた。

(4) ミッション4 多様な生きものが生息する豊かな自然環境の整備

・時期や刈高に配慮した草刈りを行うことにより、昆虫や鳥類の生息環境を保護しつつ、多種多様な植物が生育する自然環境に整備し、土地の持つポテンシャルを引き出し、季節ごとに様々な花の咲く景観を目指した。

(5) ミッション5 地域防災力の強化

・コロナ期に大きく変化した地元自治会との協力体制の新しい在り方を探った。

(6) その他

・新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策は衛生管理と位置づけ、常に配慮を行った。  
・より一層厳しくなっている暑さへの対策として来園者と職員への積極的注意喚起を行った。

2 管理運営体制、人員の配置と研修結果

・管理運営体制、勤務体制、人員体制・職能等については、計画の通り配置した。  
・研修は、様式8のとおり実施した。

2 利用促進・市民協働等（事業計画書様式3）の報告

1 利用者サービスの向上・利用促進策

(1) 子ども向けの花と緑の体験プログラムの提供

・子どもが興味を持つ題材をテーマとして気軽に参加できる「子ども（親子）講座」を実施した。  
・小学校5・6年生を対象に収穫体験などを行い、植物の成り立ちや収穫の喜びを伝える「みどりの学校」を実施した。

(2) 幅広い世代に向けたプログラムの実施

・花と緑を題材にした絵本の読み聞かせと外遊びを合わせた「絵本の読み聞かせと自然遊び」を実施した。  
・園内の見ごろの植物などを紹介しながら散策する「園内ガイド」、季節や企画展に合わせた「企画展示スペシャルガイド」を開催した。  
・樹名板・草名板を充実させた。  
・世代を問わず、自然に親しみ交流できる場の創出を目的とした「季節のお祭りやイベント」を開催した。

(3) 季節に応じた企画展の開催

・植物の不思議や面白さを伝える「子どもから大人まで植物の不思議や面白さを伝える企画展」12件を実施した。  
・当園でコレクションしている日本の古典園芸植物等の展示を行う「伝統園芸植物、日本の園芸文化を伝承する企画展」を5件実施した。

(4) 植物園ならではの大人向け講座の開催

・植物の育て方や管理方法を指導する「ガーデニング講習会」を11件15回開催した。  
・植物園・児童遊園地の植物を活用した「大人向け講座」4件15回を実施した。

(5) 都市緑化植物園としての機能強化

- ・緑の相談所の充実を図った。
- ・小学校や区の施設など外部団体から依頼を受け、「緑のスペシャリストによる出張講座」を実施した。
- ・都市緑化植物園として観賞機能を強化するため、生垣園に新たにボタンを導入し、薬草園にヘチマ・ヒョウタン・アキノキリンソウ・ワタなどの植物を導入するなど、「花の見どころづくり」の創出を行った。
- ・薬草園では日常生活で体験する植物との関わりを紹介する講座「体験する植物園」を永田台小学校4年2組の総合学習として実施した。
- ・バラ「はまみらい」の鉢植えやフキ、ショウブ、カキ、ウンシュウミカンなどの副産物の販売を行った。

(6) 利用者が自然に親しむための環境整備

- ・花修景による新たな見どころづくりとして、梅林の林床に春はスイセン、秋にはヒガンバナを咲かせた。そのほか、児童遊園地内には季節ごとにアリウム・トリクエトルム、ツリフネソウ、ホウチャクソウ、タチツボスミレ、タツナミソウなどが群落で見られるようになってきた。今年はフデリンドウが確認できた。
- ・水辺を中心に、たくさんの生きものが暮らす「いきものサンクチュアリ」を整備した。池ではカルガモの他、カワセミ、アオサギも確認できた。

(7) 地域防災力の強化への貢献

- ・保土ヶ谷区、南区役所と協働し、「防災マップ」を配布した。

2 広報・プロモーションの取組

- ・HP、SNSを活用し、イベント情報や季節の植物情報などをタイムリーに発信した。
- ・HPでサクラの開花情報を提供した。
- ・近隣学校へのチラシ配布、フリーペーパーなどによる情報発信を実施した。
- ・「こども植物園だより」を発行。市内の全小学校、中学校、他に配布した。
- ・広報よこはま各区版、タウンニュース、ベイキッズなどのフリーペーパー、プレスリリースやマスメディアの取材対応等によるパブリシティ活用を行った。
- ・横浜市広報ラジオ番組「YOKOHAMA My Choice!」でバラ園を紹介、神奈川新聞に企画展「柿展」「こめ展」他4件紹介、横浜ケーブルビジョンで「菊花展」他1件紹介された。

3 市民協働、市民主体の活動の支援・地域人材育成

(1) 公園ボランティア

- ・公園内で清掃、除草、花壇管理などの活動を行う公園ボランティアの募集、育成を行った。  
(みどりの学校サポーター、バラ、宿根草、花壇、竹ボランティア)

(2) 近隣市民との協働

- ・各種園芸団体の協力のもと企画展などを実施した。(さつき盆栽展、山野草展、植物標本展、菊花展、こども植物園写真展、こめ展、横浜ばら会写真部写真展)
- ・学校、近隣施設などにタケなどの副産物を提供した。

(3) 市民団体の活動の支援

- ・資材の提供や市民活動保険の申請などのボランティア活動支援を行った。

- ・横浜植物会による標本整理支援を行った。
  - ・わらしべの会の活動支援を行った。
  - ・保土ヶ谷区の理科研究会研修受け入れを行った。
- (4) 障害者の自立を支援する取り組みに協力
- ・就労支援連合体への清掃委託を行った。
  - ・障害者就労支援施設によるイベントへの出展を行った。（落ち葉感謝祭）
- (5) 人材育成
- ・よこはま緑の推進団体、緑の推進リーダー育成のため、研修室の貸出し、圃場の提供、講師派遣等支援を行った。
  - ・博物館研修1名、インターンシップ研修1名の受け入れを実施した。
  - ・南区六ツ川中学校の職業体験の受け入れを行った。
- #### 4 災害時の緊急対応
- (1) 緊急時対応
- ・横浜市防災計画に基づく、「災害対応マニュアル」を整備し、状況に応じた配備体制の構築を行った。
  - ・関係機関を含む緊急連絡網の整備を行った。
- (2) 災害対応
- ・広域避難場所としての対応を心掛けた。
  - ・情報受伝達、非常時参集、防災訓練を実施した。
  - ・災害時優先電話を配備、業務用携帯電話への市防災メールを登録、緊急地震速報自動放送システムを整備した。
  - ・災害対応機材、水、食料の配備を実施した。
- (3) 新型コロナウイルスの感染拡大防止対策
- ・感染症拡大防止対策を実施した。
- #### 5 安全対策・防犯対策
- (1) 安全対策
- ・AED（聴覚障害者・小児対応型）の設置と設置場所の掲示を行った。
  - ・気象注意報（光化学スモッグ注意報・高温注意情報等）発表時の注意喚起を行った。
  - ・危険な生物（ハチ、チャドクガなど）の防除、有毒植物の注意喚起を行った。
  - ・巡回・点検の徹底により事故・火災防止を図った。初期消火機器取り扱いの習得を行った。
  - ・南消防署六ツ川消防出張所の指導による防災訓練を実施した。
- (2) 防犯対策
- ・市防犯メール登録、「子ども110番の家」登録、コールセンター設置による通報体制の継続を実施した。
  - ・機械警備の設置を行った。
  - ・「横浜市子どもの安全の日」啓発を行った。
- (3) 維持管理作業での対応
- ・複数名による作業を実施した。
  - ・草刈作業は、小石の飛散防止シートでの養生か作業範囲の立入禁止措置を実施した。

- ・車両での園内走行時は、ハザードランプ点灯と時速8キロでの徐行を実施した。
- ・作業機器取扱い者は、安全衛生教育を受講した。
- ・墜落制止用器具、ヘルメット、ゴーグルなどの安全装備着用を徹底した。

#### 6 苦情・要望への対応・不法行為対策について

- ・横浜市公園条例、環境創造局「公園に関するよくある質問」の公園利用ルールに基づき、適切な利用指導を実施した。
- ・犬の放し飼い、ノーリードに対する苦情には横浜市と共同で「横浜市公園条例」に基づき、巡視、声がけ、注意看板の設置を行い適切に指導した。
- ・硬球のキャッチボールなどの危険行為は、声がけし、ご遠慮いただいた。
- ・池での投釣りや、柵を乗り越えての危険な利用がないよう、声がけをした。
- ・ゴミの持ち帰り、遊具広場など子どもの利用が多い場所での受動喫煙防止、譲り合っの広場や遊具の利用を看板等で案内・声がけし、ご協力をお願いした。
- ・焚火跡などの危険な行為跡を見つけたときには、警察、消防に通報し、情報共有を行い、現場には注意を促す看板を掲示して、事故を未然に防ぐよう努めた。

#### 7 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮

##### (1) 自然素材を活用した生物多様性を育む環境づくり

- ・剪定枝など自然素材を活用した土留め柵「カントリーヘッジ」を設置し、昆虫や生きものの生息環境を創出した。
- ・「横浜市森づくりガイドライン」に沿った管理を行った。

##### (2) ガーデンネックレス花壇、2027年国際園芸博覧会応援花壇の維持・管理を実施した。

##### (3) 省エネ・環境負荷低減

- ・不要な照明や電子機器類の電源オフを行った。
- ・クールビズ・ウォームビズを実施した。
- ・ゴミの分別とリサイクル、廃棄物の削減を行った。
- ・グリーン電力や再エネ100%電力の導入を実施した。

##### (4) 維持管理業務における環境負荷低減

- ・剪定枝や刈草のリサイクル施設での処理を実施した。
- ・落葉など園内発生材の堆肥化を推進、園内の花壇などで利用した。

#### 8 個人情報保護・情報公開・人権尊重・障害者差別解消

##### (1) 個人情報保護・情報公開

- ・個人情報保護は、当団体の個人情報保護方針、個人情報保護規程に基づき管理した。
- ・情報公開は、情報の公開に関する規程に基づき対応した。
- ・個人情報保護研修を実施した。

##### (2) 人権尊重・障害者差別解消

- ・人権啓発研修（障害者差別解消も取り扱う）を実施した。

### 3 維持管理（事業計画書様式4）の報告

#### 1 公園の維持管理の基本方針

- ・市内唯一の植物園として、サクラソウやハナショウブなどの貴重なコレクションや伝統的な栽培技術などを活用・継承することを目標とし、ゾーンごとに専門知識を持った緑のスペシャリストを配置することで、高水準な管理の維持に努めます。
- ・児童遊園地を横浜の里山風景の残るまとまった緑の拠点としてとらえ、多様な生物の生育環境を維持することを目標とします。
- ・こども植物園の専門性の高いスタッフが児童遊園地のスタッフと連携することで、児童遊園地の植物自然の保全や児童遊園地をフィールドとした環境教育を実施し、一体的管理による相乗効果を目指します。
- ・建築物や遊具などの施設は、日常・定期点検を行うことにより劣化箇所を早期に発見し、予防保全型の計画的な修繕を行うことで施設の長寿命化を図り、ライフサイクルコストを縮減します。
- ・花壇や花畑をガーデンネックレス花壇として位置づけ、ガーデンネックレス横浜のPRに協力します。

#### 2 公園施設・設備の維持管理

##### (1) 標本館

- ・害虫から標本を保護するため年1回の標本の燻蒸を実施し、また、月1回の館内清掃を実施した。

##### (2) 温室

- ・年1回、屋根および壁面ガラスの清掃を実施した。
- ・周囲の植物に配慮し、洗剤は使わず水による高圧洗浄清掃を実施した。

##### (3) 植物ラベル

- ・植物を確認し、適切に設置・更新した。

##### (4) 遊具

- ・毎日の目視点検に加え、触る・揺らす・乗る・叩く等の点検を日常的に実施した。
- ・点検実施者は、日本公園施設業協会主催の遊具点検研修を受講した。
- ・市の基準に基づく日常点検、定期点検のほか、独自に月1回の定期点検を実施した。

##### (5) 管理事務所・展示研修館

- ・日常点検、定期点検のほか、年1回施設管理者点検マニュアルに沿った点検を実施した。
- ・建物の状態を適宜市に報告し、指定管理者として今後の管理・改修・補修計画を提案した。
- ・室内清掃、トイレ清掃は来園者が利用することを踏まえ、毎日実施した。

##### (6) 水飲み・手洗い

- ・巡視・点検時に本体・蛇口の破損や水漏れ、衛生面を重視した確認を行った。
- ・ガラスや金属片などの危険物の状況に注意し、発見時は速やかに撤去した。
- ・排水桝の点検、泥あげを行った。

##### (7) 手すり・鉄柵・支柱

- ・植物園手すりの水ふき清掃を行った。
- ・必要に応じて防錆塗装などの補修を実施した。
- ・触診や打診による定期点検（年4回）を実施した。

### 3 公園施設・設備の修繕

- ・設備や遊具等は定期点検や精密点検を活用し、施設の健全度・劣化状況を把握し、随時横浜市へ報告、劣化状況を共有し、木デッキについては協議の上簡易修繕を実施した。
- ・把握した内容に基づいて優先度を評価し、予防的修繕を実施することで長寿命化を推進した。
- ・ベンチや園路等は、日常巡視・点検等により異常を把握し、利用者の安全確保を最優先に、異常箇所の修繕を随時実施した。（老朽化施設は市と協議し、更新）
- ・建物の経年劣化による雨漏りの調査、確認を実施した。横浜市への正確な状況報告を行い、修繕工事を協力した。次年度は老朽化した冷温水チリングユニットの更新に向けての設計が予定されている。

### 4 樹木・植栽等の管理

#### (1) 博物館類似施設として、植物コレクションを保全し、植物の役割を分かりやすく伝える展示を実施（こども植物園）

- ・ゾーンごとの特性に応じた維持管理を行った。
- ・ガーデンネックレス横浜のPRへ協力した。

#### (2) 多様な生きものが生息する豊かな環境を育む（児童遊園地）

- ・いきものサンクチュアリの整備を行った。
- ・生態系に配慮した順応的管理を実施した。

#### (3) 横浜の美しい里山景観を保全、管理（児童遊園地）

- ・横浜の里山を代表するヤマユリの育成に努めた。
- ・季節の見どころづくりを目指し、梅林の林床に春にスイセン、秋にはヒガンバナの群生を作った。
- ・安全に留意し、ナラ枯れ等による枯損木、高所枯れ枝の伐採、剪定を積極的に行った。
- ・早春の草本類を芽吹かせることに配慮した草刈りを実施した。
- ・横浜市のイベントに協力し、草本類の種や木の実の観察ができるよう草刈り時期を計画し、実施した。

### 5 巡視・清掃

- ・「公園ハザードマップ」・「巡視ルート図」を活用し、細やかな巡視・点検を徹底した。
- ・土砂崩れ、倒木、強風後の枝折れに十分注意し、特に住宅地と隣接する場所は重点的に巡視・点検を実施した。
- ・日常巡視・点検を1日2回実施した。
- ・定期巡視・点検を市のマニュアルに則り実施した。
- ・特別巡視を気象警報解除後に実施した。
- ・法定点検およびそれに準ずる点検は専門業者に委託し、点検結果に従い、不備の箇所の早期解消に務め、また、修繕計画に反映させた。
- ・園内の景観に配慮し、園路等に落ちているゴミは随時拾った。
- ・坂の多い園内において、転倒防止のために落ち葉の掃除を実施した。
- ・特にトイレについては、毎日清掃、必要に応じて臨時清掃を実施した。
- ・こども植物園 利用の多いバラ園ベンチ、藤棚下ベンチ、池周りベンチについては、毎日水ふき清掃を行った。

児童遊園地（教養施設を除く。）、こども植物園 令和5年度 事業報告書  
（事業報告書様式3）

- 1 有料施設利用回数・人数・稼働率（月別）・利用料金収入実績
- 2 令和5年度公園利用状況

ともに該当なし

（事業報告書様式4）

令和5年度修繕実績（※指定管理者が実施したもののみ記入）

修繕月日	修繕箇所	金額(円)	委託業者名または直営かの記載
5.7	児童遊園地 屋外トイレ制御盤ボックスドア不具合修繕	0	直営
5.11	こども植物園 研修棟錠前交換修繕	32,450	Assist(株)ロックファクトリー横浜
5.18	児童遊園地 屋外トイレ制御盤ボックス錠前交換修繕	28,600	Assist(株)ロックファクトリー横浜
5.22	こども植物園 屋外トイレ男子小便器水洗コントロールボックス交換修繕（3か所） 他	412,500	(株)イエス
5.25	こども植物園 研修棟ドアチェック交換修繕	37,950	Assist(株)ロックファクトリー横浜
6.5	児童遊園地遊具広場 滑り台 部品交換修繕	50,380	(株)サトミ産業
6.14	刈払い機修繕 （共立/SRE2430、STIHL/FS2201、マキタ/MEM201）	21,725	(株)シンコー
6.21	刈払い機修繕（共立/SRE2420）	8,063	(株)シンコー
7.19	運搬車修繕（燃料系統作動不良点検調整）	16,500	(株)三恵商会
7.27	運搬車バッテリー交換修繕	16,500	(株)三恵商会
8.12	こども植物園 駐車場近くロープ柵支柱補強、杭の交換	0	直営
8.17	こども植物園 火元を投げ込まれたウワミズザクラ 洞にアスファルトを詰め、穴をふさぐ	0	直営
8.27	こども植物園 事務所前 平板ブロック舗装路盤を不陸整正しガタツキを修正	0	直営
9.4	フロア修繕（共立/PBE251）	18,612	(株)シンコー
9.4	フロア修繕（新ダイワ/EB221S）	8,635	(株)シンコー
9.27	高圧洗浄機修繕（ホンダ/WS1010）	18,018	(株)シンコー
10.10	背負いエンジンプロワー修繕	19,580	(株)シンコー
12.4	児童遊園地 池擬木柵修繕	339,735	(株)濱田園
12.4	児童遊園地 木製デッキ部分修繕	187,000	(株)ラスコジャパン
2.5	児童遊園地 園内灯（1-1-9）灯具修繕	169,400	光洋電設(株)
2.22	はまみらい展示ひな壇修繕	0	直営
3.2	こども植物園 展示研修棟 給湯室天井埋込照明器具復旧工事	66,000	(株)池田興商
3.6	こども植物園 バラ園 ガゼボ下サークルベンチ座板修繕	0	直営
3.8	こども植物園 管理圃場防鳥ネット張替修繕	446,600	(株)濱田園
3.8	チェンソー修繕（日立/CS271W）	3,850	(株)シンコー
合計		1,902,098	

児童遊園地（教養施設を除く。）、こども植物園 令和5年度 事業報告書

（事業報告書様式5）

令和5年度増減備品一覧（※指定管理者が購入・廃棄したもののみ記入）

品名	形状・その他	単価(円)	購入		廃棄		増減理由
			数量	月日	数量	月日	
園内放送設備	JVC PA-904、PA-F3、PA-DT600(B)	600,600	1	R5.09.12	—	—	更新
運搬車	ウイングルマグチ M4-60DFE	488,000	1	H12.3.31	1台	R6.3.31	廃棄

（事業報告書様式6）

苦情要望対応報告

	月日	内容	対応結果
1	5.26	児童遊園地遊具広場山側の草刈りをしてほしい。	5.26 に該当箇所の草刈りを一部行い、5.27 に草刈りを終了した。
2	8.2	早朝ノーリードの犬がいるので注意喚起の放送をしてほしい。注意看板をたててほしい。	ポスターを掲示し注意を促すこととした。市と相談し周辺住民へ配慮して朝の放送は行わないこととした。
3	8.18	児童遊園地 皇太子殿下降誕記念植樹碑付近でハチにさされたので注意看板をたててほしい。	皇太子殿下降誕記念植樹碑付近にハチ注意の看板を設置した。
4	8.25	児童遊園地 皇太子殿下降誕記念植樹碑付近の枯れ枝を除去してほしい。	枯れ枝3本の撤去を行った。
5	9.2	児童遊園地 梅園に向かう坂道でスズメバチにさされた。他の利用者が同じ場所で刺されないため、注意看板を設置してほしい。	利用者からの要望を受け、駐車場から梅園に向かう園路に「スズメバチ注意」看板を設置した。
6	11.14	児童遊園地の自転車乗り入れ禁止をきちんと分かるように書いてほしい。	看板が設置されていることを再確認し、追加の設置や位置の見直しをした。
7	3.7 他	児童遊園地小広場あたり リードなしで犬を遊ばせているグループがいる。	指定の時間に現場を確認。当事者たちに犬にリードを付けるようお願いをした。
8	3.14	公園で入れたてのコーヒーが飲みたい。	自動販売機ではお茶とジュースがよく売れている。淹れたてのコーヒーについては今後の参考にするという回答

事件・事故・災害対応報告

	月日	内容及び被害	対応結果
1	4.1	児童遊園地 権田坂上バス停上階段にて女性が転倒。連れの方から救急車の要請を受けた。	スタッフが転倒現場に向かい、状況を確認。救急車出動を要請。東戸塚記念病院へ搬送された。
2	5.11	こども植物園 事務所棟研修棟渡り廊下の鍵の紛失。	南区大池交番に遺失物届を提出後、ドアノブごと鍵を交換。再発防止対策を行った。

児童遊園地（教養施設を除く。）、こども植物園 令和5年度 事業報告書

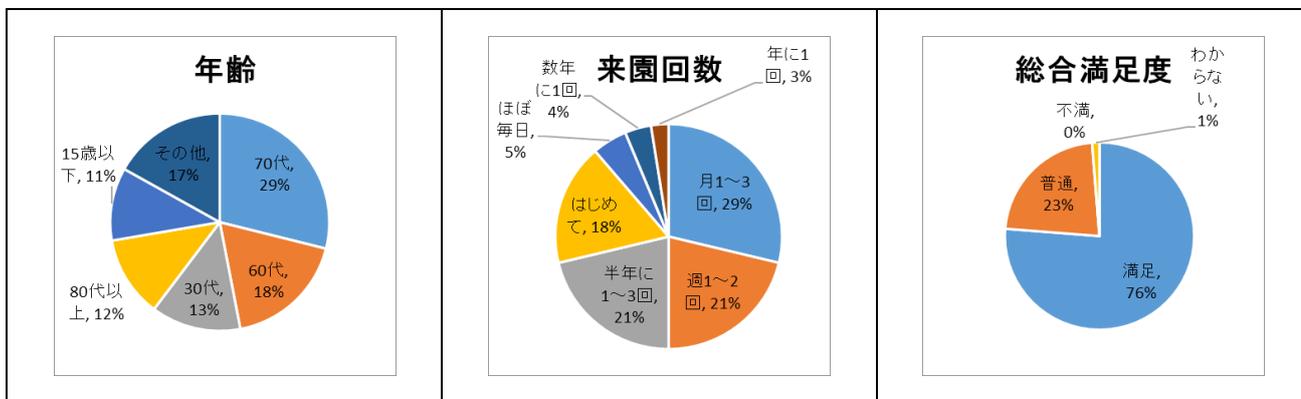
3	5.16	児童遊園地 遊具広場にバーベキューゴミの散乱があった。	ラジオ体操のグループが清掃した後の報告で現場保存ができていなかったため、環境活動支援センターに状況を報告し、現場を片付け終了とした。
4	7.17	こども植物園飛び地の道路沿いにあるウミズザクラのウロから発火し、ウロの中と周辺が焼け焦げた。	南消防・南警察の鑑識結果、火災発生原因は確認できなかった。横浜市と協議ののち、伐採。
5	7.17 ～18	児童遊園地 17日池に採取網3基の設置を発見。18日採取網1基と「さわるな」という警告文が置かれていた。19日すべて撤去されていた。	網を設置し、警告文を置いた人物の知人と接触し経緯を聞いた。市と調整し、経過観察とした。
6	7.28	児童遊園地花畑の西側テーブルベンチにバーベキュー跡があった。	消防・警察が現場確認を行い、その場に落ちていたスーパーのかごを盗難品として警察が持ち帰った。現場を片付け、後日、注意看板の設置をした。
7	9.5	児童遊園地 小広場に焚火の後、ゴミの散乱があった。	来園者より焚火後があると入電があったため現場を確認。焚火の後とゴミの散乱を確認したため、保土ヶ谷消防署、保土ヶ谷警察へ連絡。物損被害がないため、記録として処理することとなった。
8	11.2	児童遊園地 小広場に焚火跡があると入電。ベンチ裏にゴミが2袋、端部を燃やした枝が2本散在。	消防・警察が現場確認を行い、焚き火未消火跡確認と、記録を残すことになった。
9	11.7	強風による倒木（クヌギ）、園路灯破損	園路をふさいでいた枝葉は10:40までに片付け。植栽地内幹は処分、破損した灯具は復旧済み。
10	12.2 4	小学生男児がスケートボード使用中転倒し、家族が救急車の要請を行った。	スタッフが転倒した場所に異物や凹凸がないか点検、安全確認を行った。東戸塚記念病院に搬送された。
11	1.4	児童遊園地 小広場に炭の入った袋、ゴミの散乱があった。	消防、警察へ報告したが火をつけた跡がなかったため「炭等の不法投棄」として処理した。
12	1.16	児童遊園地 こども植物園から続く横断歩道近くのササの茂みの中 バンパーらしき不法投棄があった。	環境活動支援センターへ報告後、廃棄処分とした。
13	2.12	児童遊園地 女性が転倒し流血。来園者が救急車の要請を行ったと入電あり。	転倒前に当該者が連絡していた家族と合流。救急車に同乗して病院へ搬送。園路に残った血を洗い流して終了。
14	3.29	こども植物園正門前 作業用軽トラが歩道際の車止めにぶつかり右前方のバンパーとライトを破損	車両の修理を依頼した。

児童遊園地（教養施設を除く。）、こども植物園 令和5年度 事業報告書  
 （事業報告書様式7）

利用者アンケート結果

■横浜市こども植物園

実施期間：8月14日 ～ 10月8日 回答者：80人（平常時60人、イベント日20人）

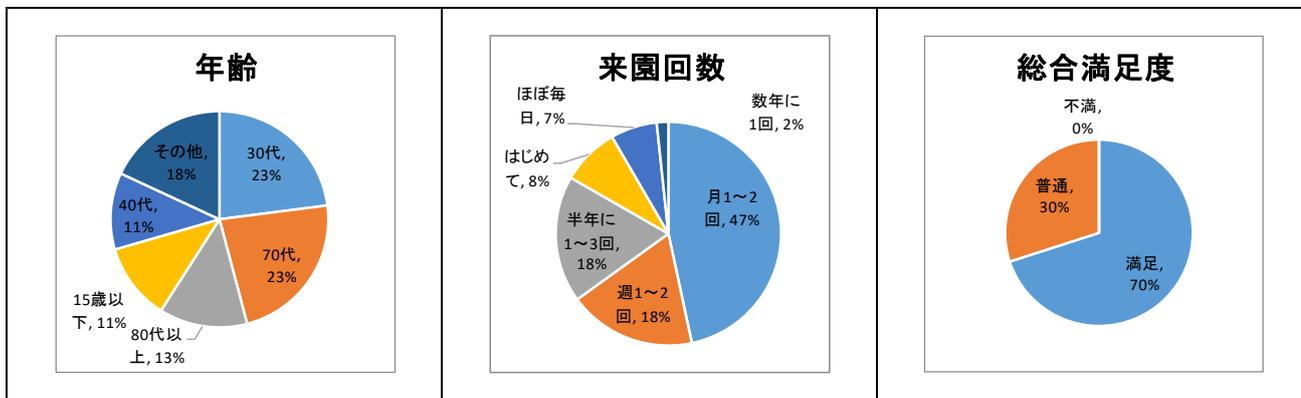


自由意見

- ・トイレがきれいです。
- ・職員さんに宿題のアンケートとれるかなと心配でしたが、窓口があって良かったです。
- ・日陰のベンチが増えるとありがたいです
- ・駐車場が少なく、車で来た時満車だと困る。
- ・詳しい話を聞いて満足です。

■横浜市児童遊園地

実施期間：9月16日 ～ 10月7日 回答者：60人（平常時60人）



自由意見

- ・迷子になりそうになりました（子供がうれしそうにしています）
- ・自転車乗り入れ規制は必要ですか
- ・犬の排便を注意してほしい
- ・雨をよける屋根のついたベンチとテーブルがあると有難い

（事業報告書様式8）

研修実施報告

	実施日	研修名	参加 人数 (人)	内容及び効果
1	毎月	情報セキュリティ・個人情報保護研修	19	インターネットの安全な利用、個人情報の適正な取扱い等を学習
2	4.1	採用時研修	1	団体の事業概要やSDGsの取組み、勤怠管理を学習
3	4.3 他	刈払機取扱講習	5	刈払機取扱作業安全衛生教育の講習を受講
4	4.4	新人剪定基礎研修	5	剪定の目的、剪定する必要の無い枝、剪定方法を学習
5	4.5	個人情報の取扱い事務研修	1	個人情報取扱特記事項の変更に伴う内容と事務処理方法を学習
6	4.12 他	採用時研修	8	公園管理の業務に当たっての基本的な事項(接遇、事件事故、個人情報保護、維持管理作業)を学習
7	5.9 他	伐木等業務講習	5	伐木等業務講習を受講
8	5.19	講演会「日本の野ばらとその魅力」参加	1	日本の野生バラの種類を紹介と自生地を紹介、野生種保存の課題について
9	5.21	ポイズンリムーバー体験研修	13	ハチに刺された時の対応方法、作業前のハチ対策、ポイズンリムーバーの使用方法を学習
10	5.23	維持管理研修	3	公園施設・遊具や樹木の巡視・点検のポイントを学ぶとともに実習を行った。
11	5.24	施設・遊具点検研修	3	施設点検の目的のほか、公園施設点検マニュアルに沿った点検方法を学習
12	5.25	第1回施設点検研修	3	横浜市公園施設点検マニュアルの点検項目のほか、雨天時の点検の注意点、ロープワーキングや脚立の立て方を学習
13	6.6	刈払機基礎研修	1	ガソリン等危険物の取扱い、混合油の作成方法、刈払機の使用・メンテナンス方法を学習
14	6.7	刈払機の使い方、メンテナンス研修	7	肩掛式草刈機の使い方とメンテナンス方法を学ぶとともに、実習を行った。
15	6.14	刈払機管理・機械メンテナンス研修	7	刈払機の管理方法、年間を通じての機械のメンテナンス方法、カルマーのメリットとデメリットを学習
16	6.13	第1回樹木・植栽研修	3	トリマーを使用した刈込み作業を学習
17	6.15 他	ホームページ研修	2	当団体のホームページのシステム概要、記事やブログの作成方法、ウェブアクセシビリティを学習
18	6.17	駐車場機器研修	8	精算機・発券機の開錠施錠、日常メンテナンス、ジャーナル等の交換方法、台数設定の調整などを学習
19	7.6	パークマネジメント研修	1	令和4年度の予算と決算の状況、収入の増加要因、

児童遊園地（教養施設を除く。）、こども植物園 令和5年度 事業報告書

				令和5年度の予算の概要を学習
20	7.8	講演会「江戸の育種家の著作とその品種—松平定朝（1773-1856）」参加	1	江戸の育種家の松平定朝が作出した菖翁花と呼ばれる江戸系の品種群に関する品種や文献を学習
21	7.11	第2回樹木・植栽研修	4	ハサミを使用したユキヤナギ、コデマリ、アジサイなどの低木の仕立て方を学習
22	7.19	「横浜の緑行政」講演会	1	横浜の緑行政の歴史とこれからの取組み（国際園芸博覧会など）を学習
23	8.31 他	インボイス制度説明会	4	インボイス制度の概要、必要な対応、実務での注意事項を学習
24	10.4 他	普通救命講習	8	心肺蘇生法やAEDの使用方法などを学習
25	10.16	第3回樹木・植栽研修	4	ナチュラルガーデンの土づくり、施肥、植え付け等の方法を学習
26	10.23	造園職研修（公園維持管理研修）	1	最近の緑を取り巻く世界・日本の情勢、横浜市取組み等を学習
27	11.1,8	都市公園等における「遊具の日常点検講習会」	4	遊具の日常点検に関する技術習得のための講習を受講
28	11.6	干し柿講座研修	7	植物園の副産物であるカキの活用方法の実習を行った
29	11.16	果樹の剪定講座(梅)	3	梅の栽培カレンダー、実がならない理由、剪定の心得・方法、基本的な樹形について学習
30	11.23	自然遊びの会主催「楽しいから始まる乳幼児の自然観察」	1	乳幼児が興味を持つ自然遊びを学び、実習を行った。
31	12.5	講演会「人々を魅了する景観づくり」	4	あしかがフラワーパーク、はままつフラワーパーク等をどのような考えでプロデュースしてきたのかについて学習
32	12.5 他	果樹の剪定講座(カキ)	5	カキの剪定の心得、作業目標、基本的な樹形、不要枝の剪定方法、間引き・切り戻し剪定方法について学習
33	12.7 他	CS・接遇研修	21	クレーム対応の基本を学習
34	12.7 他	人権研修	21	アンコンシャスバイアスを学習
35	12.7 他	コンプライアンス研修	21	不祥事防止対策を学習
36	12.21	パークマネジメント研修	1	決算見込を確認し、収支構造や収入に影響を与える要因、予算と決算見込との差異について学習
37	1.15	フジの剪定研修	10	フジの冬季剪定作業の目的、手順について学習
38	1.22	果樹の元肥の施し方講座	3	果樹の元肥の作業目的、基本的な材料・分量、作業手順について学習
39	1.25	第4回樹木植栽管理研修	2	バラの基本事項と冬季剪定について学習
40	2.1	手話講習	1	日常会話や接遇に関する手話について学習

41	2.6	公園緑地における利用者 対応講習	1	公園におけるクレームについての基本的な考 え方、対応方法について学習
42	2.7	施設長研修	1	マネジメントやコンプライアンスについて学習
43	2.11	花菖蒲研究会	1	花菖蒲の育種について学習
44	3.6	個人情報保護研修	21	個人情報の取得・利用、保管・管理、提供・開 示などの取扱いに関する基本的な事項を学習

(事業報告書様式9)

無料事業実施報告一覧（自主事業含む）

事業名	事業内容・実施結果	参加 人数 (人)	実施日
<b>●幅広い世代に向けたプログラムの実施</b>			
絵本の読み聞かせと 自然遊び	近隣保育園と協働して絵本の読み聞かせと園内での自然遊 びを実施（対象：未就学児の親子）	82	4.8 他
園内ガイド	利用者に花や樹木の魅力、季節の見所を分かりやすく伝え るガイドを実施（5.11はスペシャル）	152	4.9 他
企画展示 スペシャルガイド	企画展開催時に、特別ガイドを実施し、ガーデンネックレ ス横浜をPR	38	5.14 他
季節のお祭り ・イベント	季節を感じるお祭りなどを開催し、世代を問わず、自然に 親しみ交流できる場を創出（5.11のお祭りは有料自主事業 として計画）	—	7.1 他
セルフガイド ツールの充実	こども植物園内 10ヶ所にQRコードを掲示し、スマート フォンでその場所のガイド(自動音声読上げ)やクイズを楽 しめるようにする	—	4月～
樹名板・草名板の充 実	樹名板・草名板を充実し、説明板やクイズ看板とあわせ て、散策しながら学べる環境を整える	—	4月～
<b>●季節に応じた企画展の開催</b>			
・子どもから大人まで植物の不思議や面白さを伝える企画展			
バラ展	バラの歴史や利用法などのパネル展示	160	5.7～14
ヤマアジサイ展	各種ヤマアジサイの鉢物展示 協力:個人名の為記載せず	100	5.26～ 6.4
昆虫と植物展	昆虫と植物のかかわり方の解説やこども植物園保存の昆虫 標本の展示	640	7.22～ 8.20
食虫植物展	さまざまな仕組で虫を捕える食虫植物を解説とともに展示	320	8.5～20
植物標本展	おもに横浜をテーマにした植物標本の展示 協力:横浜植物会	640	9.1～10.1
柿展	柿についてのさまざまな解説や園内の柿の実物を展示	500	10.7～31
こども植物園写真展	園内の見どころなどを紹介する作品を展示 協力:写真サークル「どんぐり」	340	11.14～30
こめ展	米の原料であるイネについてのパネルやいろいろな品種の	620	12.9～

児童遊園地（教養施設を除く。）、こども植物園 令和5年度 事業報告書

	標本などを展示 協力：横浜市八聖殿郷土資料館		1. 14
めでたい植物 (ミニ展示)	正月に飾られる縁起の良い植物をその言われとともに展示	200	1. 5～14
みどりの発見コー ナー(ミニ展示)	冬芽についての展示	460	1. 27～ 2. 18
横浜ばら会写真部写 真展	横浜ばら会の写真部のみなさんの作品展 協力：横浜ばら会	320	2. 24～ 3. 10
ボタニカルアート教 室作品展	ボタニカルアート教室受講生による作品展	340	3. 14～31
・伝統園芸植物、日本の園芸文化を伝承する企画展			
さくらそう展	古典園芸植物・サクラソウの品種を伝統的な手法である 「桜草花壇」で展示	160	4. 15～23
さつき盆栽展	開花時期のさつき盆栽の展示 協力：横浜さつき愛好会	80	5. 19～22
山野草展	初夏の山野で見られる草花の鉢物展示 協力：横浜山草会	100	6. 7～11
花菖蒲展	系統保存している山形県長井市に伝わる花菖蒲「長井古 種」の展示	120	6. 6～11
菊花展	大菊、小菊、古典菊、野生菊の鉢物展示 協力：横浜菊花会、小菊盆栽芸術協会長生会	380	11. 1～19
●都市緑化植物園としての機能強化			
緑の相談所の充実	専門知識のある緑のスペシャリストが常駐し、窓口・電話・ メールなど市民から寄せられる緑に関する様々な相談に回答	随時	通年
緑のスペシャリスト による出張講座	多様な主体からの依頼を受け、植物の育て方や植え方、見分 け方の講座、植物観察会などを実施	278	9. 6 他
花のみどころづくり	緑化植物見本園に新たな植物を導入し、花のみどころを創出	—	4 月～
体験する植物園	有用植物を植栽し、植物との関わりをガイドし、学習機能の 強化を図る	—	4 月～
●利用者が自然に親しむための環境整備			
花修景による新たな みどころづくり	児童遊園地の花修景により、横浜の里山の原風景を再現	—	4 月～
いきものサンクチュ アリ	児童遊園地の池・流れを中心に、たくさんの生きものが暮 らす「いきものサンクチュアリ」を創出・整備	—	4 月～
●地域防災力の強化への貢献			
防災マップの配布	近隣区役所と協同し、防災マップを掲示・配布	通年	随時
防災キャンプ	地元自治会の防災キャンプに参加し、協力体制の構築と防 災意識の向上を図る※自治会の都合により中止	—	中止
●その他			
「よこはま緑のまち づくり基金」募金箱 設置	市内の緑化推進や環境保護等に寄与する募金活動を実施	随時	通年

有料事業実施報告一覧（自主事業含む）

事業名	事業内容・実施結果	参加人数 (人)	実施日	自主事業決算額（円）	
				自主事業費	自主事業収入
●子ども向けの花と緑の体験プログラムの提供					
・子ども（親子）講座					
収穫1 (タケノコ)	児童遊園地の竹林でタケノコの収穫体験と日本の竹文化を理解する	30	4.9	0	15,200
サイエンス1 (葉の仕組み)	いろいろな植物の葉を触って違いを観察し葉の働きを理解する	19	6.11	2,974	10,000
収穫2 (ウメ)	ウメの実が落ちてしまったため中止。代わりに「果物園のガイドと枇杷の観察と収穫」を実施した	—	—	—	—
果物園のガイドと枇杷の観察と収穫	果物園のガイドと枇杷を観察したほか、枇杷の収穫体験を実施した	18	6.17	0	0
宿題お助け隊	夏休みの自由研究を支援する講座として、アイの葉を叩いて染めつける体験を実施	32	7.30	3,426	8,000
エジソンのマダケで点灯実験	発明王エジソンが電球のフィラメントに竹を使ったことから、竹炭を作って点灯実験をする	18	7.23	20,330	9,000
食虫植物	特殊な形態を持つ食虫植物をルーペ等で観察して、体の仕組みを理解する	20	8.11	13,310	10,000
木の実を使ったクラフト教室	園内で採取できるいろいろな形の木の実を観察し、壁飾りを作る	12	10.7	110	6,000
食文化1 (干柿づくり)	くだもの園の柿を使って、伝統的な保存食である干柿をつくり、日本文化を理解する	18	11.18	3,680	9,010
植物園で作ろうクリスマス飾り	園内で採取できる木の実や針葉樹の葉を観察し、クリスマスリースを制作	20	12.3	2,310	15,000
サイエンス2 超スゴイぞ！ しもばしら！	冷凍庫で霜柱を作って、その出来る仕組みを考えてみる	20	12.10	1,430	10,000
サイエンス3 1mmより小さい 世界をのぞいてみよう	いろいろな植物の花粉を観察し、植物の生き残り戦略について理解する	20	3.24	1,320	10,000
みどりの学校	小学生を対象に野菜の植え付けや収穫体験、自然観察を行う	85	4.16 他	13,353	35,000

●幅広い世代に向けたプログラムの実施					
・季節のお祭り・イベント					
春祭り	季節の移り変わりや春の芽吹きが感じられるお祭りを実施	900	5.5	58,619	59,500
落ち葉感謝祭	環境活動支援センターの「農と緑のふれあい祭り」と同時開催し、自然の恵みが感じられるお祭りを実施	2,259	11.3	18,073	189,300
●植物園ならではの大人向け講座の開催					
・ガーデニング講習会					
さつき盆栽作り	さつき盆栽の栽培について、実技を行いながら全3回の連続講座を実施	31	4.14 他	41,173	36,020
ハーブ教室	数種類のハーブの育て方、利用の仕方について学ぶ	37	4.27 5.25	14,275	38,000
ランの育て方	ランの年間管理等について学ぶ講習会を実施	14	5.28	30,816	28,060
冬の寄せ植え	季節の花材で寄せ植えを作り、長く楽しむための管理を学ぶ講座を実施	19	11.27	36,173	47,500
家庭菜園	家庭菜園に挑戦し野菜作りの基本とポイントについての講習会を実施	27	9.3 他	33,250	27,000
果樹の剪定講座 1～3	ウメ、カキなどの剪定や育成方法を修得する講習会を実施	35	11.14 他	0	39,000
バラを愉しむ1	バラの大苗の植え付け 方法や栽培の基本を学ぶ講座を実施	10	12.16	19,470	35,020
バラを愉しむ2	バラの冬の剪定方法を学ぶ講座を実施	18	1.27	0	18,000
サクラソウの育て方	サクラソウの管理や栽培の基本を学ぶ講座を実施	12	2.10	18,884	24,000
・大人向け講座					
フラワーアレンジメント1～6	季節の植物を使ったフラワーアレンジメント講座を実施	84	5.17 他	211,200	210,080
かご編み講座1～2	つるや草、シュロを使ったかご編みの作成講座を実施	20	9.8 9.22	0	15,000
初心者向けボタニカルアート体験教室	植物園内の草花を教材に、ボタニカルアートを完成させる講座を実施	12	9.13 他	88,595	96,000
門松づくり	植物園内の資材を利用し、オリジナルの門松の作成講座を実施	12	12.21	19,425	24,000

●都市緑化植物園としての機能強化					
はまみらいの育成販売	はまみらいを育成・展示・販売することで、はまみらいの普及に努める	—	4.30 完売	181,500	311,930
副産物の販売	園内で利活用後の余剰収穫物を販売	—		春祭り 秋祭り で計上	春祭り 秋祭り で計上
ポストカードの販売	植物園内の花を撮影したオリジナルポストカードの作成・販売	随時	通年	95,590	36,100
合計				929,286	1,371,720

(事業報告書様式10)

業務の第三者委託実績

業務	内容	委託会社	金額 (円)	年回数 (回)	実施月
標本館燻蒸	標本館に収蔵されている標本の燻蒸	関東港業(株)	220,000	1	4月
井戸水位及び揚水量測定	測定業務 1回/月	(株)エスク横浜分析センター	145,200	12	毎月
運搬車点検	運搬車の点検	(株)三恵商会	41,800	1	4月
菊鉢運搬	菊花展用菊鉢の運搬	日本通運(株)	94,380	1	11月
自動ドア保守点検	事務所・展示研修館の自動ドアの保守点検	寺岡オート・ドアシステム	143,550	3	6,10, 2月
清掃(標本館)	維持管理水準書記載の特別清掃等	ジャパントータルサービス	110,000	12	毎月
機械警備	建物の機械警備	オールジャパンサービス(株)	435,600	通年	通年
消防設備点検	機器点検 1回/6か月 総合点検 1回/年	(有)消防設備サービス	75,440	2	8月 2月
園地管理	維持管理水準書記載内容の園地管理作業のうち、大規模な作業	横浜市グリーン事業協同組	6,150,962	随時	通年
音声ガイドシステム	音声ガイドシステムのサーバー管理	(株)アボックス社	88,000	通年	通年
園内灯設備保守点検	巡視点検 1回/年 部品交換 随時	光洋電設(株)	175,560	1 随時	4月 通年
自家用電気工作物点検	月次点検 1回/月 年次点検 1回/年	関東電気保安協会	356,400	通年	通年

児童遊園地（教養施設を除く。）、こども植物園 令和5年度 事業報告書

空調設備保守点検	冷房暖房運転前2回/年 フィルター清掃2回/年 簡易点検4回/年	日本空調サー ビス(株)	783,200	4	6,9, 12,3月
放送設備保守点検	放送設備の点検	エーブイサー ビス(株)	157,300	1	11月
遊具精密点検	横浜市公園施設点検マニュアル に従い、遊具の精密点検	(株)アボック社	35,970	1	6月
夜間緊急対応	児童遊園地の夜間緊急時の警備	京浜警備保障 (株)	24,156	随時	通年
一般廃棄物収集・ 運搬・処分	一般廃棄物の収集運搬処分	(有)三和商事	674,685	随時	通年
産業廃棄物収集・ 運搬・処分	産業廃棄物の収集運搬処分	(株)滝田商会	283,690	随時	通年
トイレ節水装置 点検	児童遊園地のトイレの節水装置 点検	(株)木村技研	20,460	1	3月
年末年始巡回警 備	年末年始の巡回警備	京浜警備保障 (株)	—		
トイレ清掃委託	児童遊園地のトイレ清掃	Green Job Support	1,585,131	361	通年
バラ園除草	バラ園の除草	田口園芸(株)	616,000	2	4月 10月
リーフレット制作	リーフレットデザインの変更	実施なし	—		
スズメバチ防除	スズメバチの巣の除去	実施なし	—		
竹園支柱設置	竹の植替えに伴う支柱の設置	実施なし	—		
水銀使用産業廃棄 物収集運搬処分	水銀使用産業廃棄物の収集・運 搬・処分	(株)滝田商会、 J&T環境(株)	5,700	1	2月
トイレ清掃委託	こども植物園のトイレ清掃	(株)エンドウ	286,000	52	4~9月
植物園 池清掃	池の清掃を実施	建成(株)	295,075	1	3月
バラ園低木等移植	バラ園の低木、キンモクセイ等 移植	田口園芸(株)	594,000	1	2月
バラ園低木等移植 に伴う追加作業	バラ園のアナベル、ノリウツギ の移植等	田口園芸(株)	245,300	1	3月
花畑土壌改良	遊園地花畑への残土受け入れに 伴う堆肥耕うん等	(株)濱田園	492,800	1	1月

児童遊園地（教養施設を除く。）、こども植物園 令和5年度 事業報告書

枯損木伐採	植物園管理圃場裏側法面の枯損木伐採	(株)グリーンプランニング	176,000	1	6月
枯損木伐採	植物園内枯損木伐等	(株)グリーンプランニング	445,500	1	5月
手洗い水栓交換	植物園内トイレ手洗い水洗を自動水洗に交換	(株)イエス	187,000	1	6月
温室内棚設置	つる植物を下げる棚を製作	(株)濱田園	366,850	1	5月
薬草園ロープ柵・園路板設置	竹柵をロープ柵に変更、植栽帯内に歩行用板材を設置	(株)濱田園	487,388	1	4月
クリーニング	クリスマスタペストリーのクリーニング	穂高(株)	2,530	1	12月

児童遊園地（教養施設を除く。）、こども植物園 令和5年度 事業報告書

（事業報告書様式 11）

収支報告書（指定管理事業のみ）

（単位：円）

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	98,280,881	0	98,280,881	98,280,881	0	
利用料金収入	0	0	0	0	0	
自主事業収入	1,550,000	0	1,550,000	1,371,720	178,280	
雑入	5,000	0	5,000	4,125	875	
その他雑入	0	0	0	0	0	
収入合計 (a)	99,835,881	0	99,835,881	99,656,726	179,155	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	48,981,000	0	48,981,000	46,435,359	2,545,641	
給与・賃金	39,598,000	0	39,598,000	38,432,764	1,165,236	
社会保険料	6,475,000	0	6,475,000	5,609,111	865,889	
通勤手当	2,708,000	0	2,708,000	2,277,350	430,650	
福利厚生費	200,000	0	200,000	116,134	83,866	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
事務費	6,419,000	0	6,419,000	4,079,298	2,339,702	
旅費	280,000	0	280,000	151,596	128,404	
消耗品費	1,690,000	0	1,690,000	1,015,484	674,516	
会議賄い費	16,000	0	16,000	0	16,000	
印刷製本費	777,000	0	777,000	622,710	154,290	
通信運搬費	604,000	0	604,000	626,817	-22,817	
使用料及び賃借料	52,000	0	52,000	51,480	520	
（横浜市への支払い分）	0	0	0	0	0	
（その他）	52,000	0	52,000	51,480	520	
備品購入費	900,000	0	900,000	19,570	880,430	
保険料	54,000	0	54,000	52,483	1,517	
振込手数料	0	0	0	0	0	
リース料	575,000	0	575,000	567,281	7,719	
手数料	0	0	0	0	0	
その他事務費	1,471,000	0	1,471,000	971,877	499,123	
自主事業費	1,552,000	0	1,552,000	1,172,169	379,831	
管理費	27,522,881	0	27,522,881	26,056,278	1,466,603	
光熱水費合計	8,075,881	0	8,075,881	6,431,866	1,644,015	
光熱水費（電気）	7,225,881	0	7,225,881	5,636,730	1,589,151	
光熱水費（ガス）	15,000	0	15,000	44,110	-29,110	
光熱水費（水道）	480,000	0	480,000	427,709	52,291	
光熱水費（下水道）	355,000	0	355,000	323,317	31,683	
清掃費	1,850,000	0	1,850,000	1,695,131	154,869	
修繕費	3,000,000	0	3,000,000	1,902,098	1,097,902	
機械警備費	436,000	0	436,000	435,600	400	
公園及び公園施設設備保全費	14,161,000	0	14,161,000	15,591,583	-1,430,583	
施設（建物）・設備保守	1,373,000	0	1,373,000	1,390,600	-17,600	
園地管理費	9,471,000	0	9,471,000	11,424,449	-1,953,449	
その他保全費	3,317,000	0	3,317,000	2,776,534	540,466	
公租公課	5,298,000	0	5,298,000	5,539,356	-241,356	
公租公課（事業所税）	0	0	0	0	0	
公租公課（消費税）	5,296,000	0	5,296,000	5,539,156	-243,156	
その他公租公課	2,000	0	2,000	200	1,800	
事務経費（本部分）	7,080,000	0	7,080,000	7,080,000	0	
雑費	2,983,000	0	2,983,000	2,837,100	145,900	
支出合計 (b)	99,835,881	0	99,835,881	93,199,560	6,636,321	
差引 (a-b)	0	0	0	6,457,166	-6,457,166	

（参考）指定管理事業外の収支

設置管理許可収入合計 (c)	16,566,000	0	16,566,000	13,770,939	2,795,061	
設置管理許可支出合計 (d)	13,765,000	0	13,765,000	10,283,777	3,481,223	
差引 (c-d)	2,801,000	0	2,801,000	3,487,162	-686,162	

今年度の収支報告

・自主事業での収入確保 1,372 千円

児童遊園地（教養施設を除く。）、こども植物園 令和5年度 事業報告書  
 （事業報告書様式12）

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

項目	計画時の取組み内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価	改善点等今後の取組
業務運営1 （事業計画書様式2：運営業務の実施計画・取組）	(1)利用者アンケートの実施1回 (2)アンケートの総合満足度の割合75%以上	(1)8～10月実施 (2)こども植物園 76% 児童遊園地 70% また来たいですか?の質問に こども植物園 95% 児童遊園地 97%の来たいの回答をいただいた。 アンケート結果相談所に掲示	○	児童遊園地の総合満足度は70%であったが、97%がまた来たいと望んでいるため来園者は遊園地に愛着を感じているであろうと思った。今後は満足度が上がるよう、目を和ませるような花をもっと増やしていきたい。
業務運営2 （事業計画書様式2：管理運営体制、人員の配置と研修計画）	(1)計画した人員の配置 (2)研修・講習の実施 ①植物栽培管理に関する研修5件以上 ②利用者対応、管理運営に関する研修6件以上 ③園地管理に関する研修4件以上 ④管理職研修4件以上	(1)みどりのスペシャリスト：アドバイザー1名追加 (2)研修・講習の実施 ①7件 ②16件 ③17件 ④4件	◎	カキの剪定講習、フジの剪定講習、元肥の施し方講習など、その時期にあった講習を行った。実践での研修は引き続き行いたい。
業務運営3 （事業計画書様式3：利用者サービスの向上・利用促進策）	(1)子ども向けの花と緑の体験プログラムの提供12件24回 (2)幅広い世代に向けたプログラムの実施8件27回以上 (3)季節に応じた企画展の開催17件 (4)植物園ならではの大人向け講座の実施13件30回 (5)都市緑化植物園としての機能強化7件 (6)利用者が自然に親しむための環境整備2件	(1)12件24回 (2)8件29回 (3)17件 (4)15件30回 (5)7件 相談所毎日実施、体験する植物園としてヒョウタンやヘチマ・ユウガオの栽培・展示、出張講座4件実施、春祭り・落ち葉感謝祭にて副産物の販売、ポストカード随時販売、はまみらい苗4.30完売、花の見どころづくり実施 (6)2件 (7)1件 防災マップの配布	◎	・連合町内会との防災イベント協力を計画したが町内会の計画の変更となった。今後は別の協力の仕方を検討していきたい。

	(7) 地域防災力の強化への貢献 2件			
業務運営4 (事業計画書様式3：広報・プロモーションの取組)	(1) こども植物園ブログの更新 36回 (2) 児童遊園地ブログの更新 36回 (3) こども植物園だよりの発行年3回 (4) こども植物園情報の発行年4回 (5) こども植物園年間スケジュールの発行年1回 (6) フリーペーパーでのコラムの掲載 12回 (7) 3区の広報誌の掲載 36回	(1) 39回 (2) 38回 (3) 3回 (4) 4回 (5) 1回 (6) 19回 (7) 47回 ・フリーペーパー ベイ☆キッズ にて植物紹介4件 ・神奈川新聞 企画展示「こめ展」掲載 ・神奈川新聞 竹園で開花中の「ウンモンチク」紹介 ・(株)テレビ朝日 「キキョウ」の写真を提供 ・(株)NHK アート国際園芸博覧会文化エリア基本計画書に「さくらそう展」と「花菖蒲展」の写真を提供	◎	SNS での発信を再開準備中である。来年度は植物園ならではの旬な植物情報、面白情報をしていきたい。
業務運営5 (事業計画書様式3：市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)	(1) 公園ボランティアとの連携 5件 80回 (2) 園芸団体との協働 3件 (3) 市民団体の活動支援 5件 (4) 障害者の自立を支援する取り組みに協力 2件 (5) 人材育成 2件	(1) 5件 105回 (2) 4件 横浜さつき愛好会、横浜山草会、横浜菊花会、小菊盆栽芸術協会会長生会 (3) 7件 ボランティアへの熊手提供、横浜植物会への支援、よこはまりズム研修会との共催事業の実施、写真サークル「どんぐり」への研修室貸し出し、保土ヶ谷区理科学研究会研修受け入れ、横浜ばら会写真部へ展示室の貸し出し、横浜さつき会への研修室の貸し出し (4) 2件 就労支援連合体へ清掃委託、社会福祉法人の事業所「フラワーアーク」の来店 (5) 4件 リーダー会への研修室貸出・圃場の提供、リーダー育成講座支援、学芸員研	◎	ボランティアの高齢化が著しいため、作業の安全には1番気を付けて活動を進める。この活動は高齢化していく社会の今後の公園の役割となっていくかもしれない。 今年は年間14回行った出張講座を次年度は小学校の総合学習の講座として活動できるよう学校に働きかけていきたい。

		修受け入れ（1名）、インター ンシップ研修受け入れ（1名）		
業務運営6 （事業計画書 様式3：地域 課題を踏まえ た事業提案・ 地域活性化へ の貢献）				
業務運営7 （事業計画書 様式3：本市 の重要施策を 踏まえた取 組・環境への 配慮）	(1) ガーデンネックレ ス花壇の管理 1か所 (2) 2027年国際園芸博 覧会応援花壇管理 1 か所 (3) グリーン電力や再 生エネルギー100%電力 の導入	(1) 1か所設置 (2) 1か所設置 (3) 導入	◎	実施 完了 今後も引き続き適切に 更新、管理していく。
業務運営8 （事業計画書 様式4：公園 の魅力を高め る施設保全・ 管理）	(1) 緑のスペシャリス トによる相談業務 随 時 (2) 伝統園芸植物、日 本の園芸文化を伝承す る企画展 5回以上	(1) 毎日実施 (2) 5回実施	◎	(1) 緑の相談所 今後 も適切に実施してい く。 (2) 企画展 計画に 沿って実施し、今後は その様子をブログやメ ディア等に広く発信し てこども植物園の広報 に繋げていきたい。
業務運営9 （事業計画書 様式4：施設 （建物等）、設 備の維持管 理、修繕計 画）	(1) 日常巡視・点検を 実施 毎日（年末年始 を除く） (2) 定期点検（公園点 検）を実施 月1回 (3) 市公園施設点検マ ニュアルに基づく定期 点検の実施 4回 (4) 横浜市工事（展示 研修棟屋上防水改修工 事）への協力 (5) 圃場山野草育成エ リアの遮光ネット交換 修繕	(1) 毎日実施 (2) 毎月実施 (3) 4回実施 (4) 協力 (5) 3月圃場山野草育成エ リアの遮光ネット交換修繕 ・展示研修棟工事に研修室ス ケジュール調整を行い協力、 事務所・資材置き場を提供 ・こども植物園 施設改良工 事	◎	巡視、点検については 今後も適切に実施し、 老朽化による不具合に ついては早めに横浜市 へ報告し、施設の長寿 命化につなげたい。

児童遊園地（教養施設を除く。）、こども植物園 令和5年度 事業報告書

<p>業務運営 10 （事業計画書 様式 4：樹 木、植栽等の 管理）</p>	<p>(1) 著名な植物のストックを育成・準備 通年 (2) 児童遊園地ヤマユリの生育環境の整備 冬季に草刈1回 (3) バラ新規導入 5株以上 (4) ミステリーローズ 育成 9株（うちバラ園1株） (5) 病虫害の予防的防除、発生時の注意喚起・処置の実施 随時</p>	<p>(1) サクラソウ、ハナショウブ等栽培 (2) ヤマユリの観察、草刈り実施 (3) 新規バラ フラワーカーペットバラ園へ移植し市民の方々へ公開、トワイライト・ヨコハマ購入 圃場にて育成 (4) バラ園、圃場にて9株育成栽培、3月8株バラ園へ移植し市民の方々へ公開 (5) バラ園は2回/月、くだもの園は1回/月の予防的防除のための薬剤散布実施、園内看板、HPにて周知し実施</p>	<p>◎ サクラソウ、ハナショウブ等著名な植物は毎年植替え、適切に維持管理していく。バラについては株の更新や新規の展示に努める。また、薬散による病虫害の防除を行うと共に通風を確保し、病虫害の発生しづらい環境を整えていきたい。</p>
<p>業務運営 11 （事業計画書 様式 4：巡 視・清掃）</p>	<p>(1) 年末年始除く毎日 2回の巡視 (2) 特別巡視の実施 随時（気象警報解除後、震度5弱以上の地震発生時） (3) 年末年始除く毎日のトイレ清掃、屋内清掃 (4) こども植物園 温室 高圧洗浄清掃</p>	<p>(1) 毎日実施 (2) 10回実施 (3) 毎日実施 (4) ・温室窓手洗い、屋根高圧洗浄清掃実施、 ・事務所棟、展示棟、標本館 屋上落ち葉清掃実施 ・ボランティアと年末に児童遊園地ボランティア小屋大掃除実施</p>	<p>◎ 巡視については毎日行い日々の安全を確保しつつ、非常時の備えについても適切に実施していく。 清掃は公園管理の基本と考え、特に不特定多数の人が利用するトイレは今後も毎日清掃を実施していく。</p>
<p>収支 （事業計画書 様式 7：収入 確保、経費節 減策）</p>	<p>(1) 自主事業での収入 確保 1,500千円以上</p>	<p>(1) 1,372千円</p>	<p>○ 1年を通し、収穫物の販売を強化し収益の向上を目指す。</p>